

FavorPrep™ Soil DNA Extraction HE Mini Kit

Cat. No. : FASO1030 (4 回分) / FASO1033 (50 回分) / FASO1034 (100 回分)

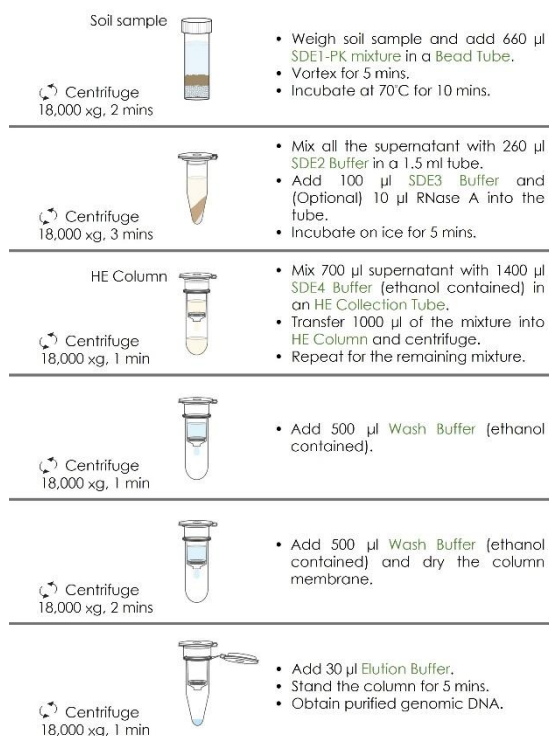
本製品は研究用です ver. 202505

● キットの内容

	FASO1030 (4 preps)	FASO1033 (50 preps)	FASO1034 (100 preps)
SDE1 Buffer	1.8 ml × 2	40 ml	70 ml
SDE2 Buffer	1.8 ml	15 ml	30 ml
SDE3 Buffer	1 ml	8 ml	15 ml
SDE4 Buffer (Concentrate)*	4 ml	40 ml	80 ml
Wash Buffer (Concentrate)*	1.5 ml	15 ml	30 ml
Elution Buffer	0.5 ml	5 ml	7 ml
Proteinase K (Liquid)	150 μl × 2	1600 μl × 2	1600 μl × 4
Beads Tubes	4 pcs	50 pcs	100 pcs
HE Columns	4 pcs	50 pcs	50 pcs × 2
HE Collection Tubes	4 pcs × 3	50 pcs × 3	100 pcs × 3
Elution Tubes	4 pcs	50 pcs	100 pcs
*添加する 96~100%エタノール量			
SDE4 Buffer	4 ml	40 ml	80 ml
Wash Buffer	6 ml	60 ml	120 ml

● 基本情報

構成	スピナラム (シリカメンブレン)
結合量	≤125 μg DNA/column
所要時間	< 50 分
サンプル量	≤600 mg
収量	≤15 μg
溶出量	30 μl



● 重要事項

1. キットの構成品は室温(15~25℃)で保管してください。
2. 本製品を使用する際は、白衣とゴム手袋を着用してください。
3. 96~100%エタノールと RNase A(オプション)を用意してください。
4. <オプション>DNA の長期保管には、土壌サンプルを FaverPrep™ NApreserve Reagent と体積比 1:4(サンプル:試薬)の割合で混和してください。
5. 70℃のドライバスまたはウォーターバスを準備し、溶出ステップでは Elution Buffer を 70℃に予熱してください。
6. SDE1 Buffer に沈殿物が見られる場合、70℃で沈殿物が溶解するまで温めてください。
7. SDE3 Buffer は使用前に均一になるようボルテックスしてください。
8. SDE1-PK 混合液を新鮮な状態で使用するため、DNA 抽出を行う前に、600 μ l の SDE1 Buffer と 60 μ l の Proteinase K を混和してください。
9. <オプション>RNA-free のゲノム DNA が必要な場合、DNA 抽出を行う前に、100 μ l の SDE3 Buffer と 10 μ l の RNase A (50 mg/ml) を混和してください。
10. SDE4 Buffer と Wash Buffer はエタノール(96~100%)を加え、十分に混和し、室温で保管してください。
11. 遠心分離はすべて 18,000 $\times$ g で行ってください。

● 操作 ※操作前に「重要事項」をよくお読みください。

メモ) すべての遠心ステップは室温で 18,000 $\times$ g で行ってください。

上清を移す際、ペレット等が混入しないよう注意してください。

1. 土壌サンプル(最大 600 mg)を量り、Beads Tube に移します。660 μ l の SDE1-PK 混合液を加えます。
 - ・ サンプルが液状もしくは FaverPrep™ NApreserve Reagent と混和している場合は、測量前に 1 分間遠心分離し、上清を取り除いてください。
2. 水平攪拌(水平チューブアダプター、最高速度)またはホモジナイザー(2,500 rpm)を用いて 5 分間ボルテックスし、サンプルを粉砕します。十分に混和した後、スピンドウンします。
3. サンプルが完全に溶解するまで、70℃で 10 分間インキュベートします。インキュベート中、時々ボルテックスします。
4. 2 分間遠心分離し、すべての上清を 1.5ml チューブ(非付属品)に慎重に移します。
5. 260 μ l の SDE2 Buffer を加え、パルスボルテックスで十分に混和します。
6. 100 μ l の SDE3 Buffer(十分に攪拌)と RNase A(オプション)を加えます。パルスボルテックスで十分に混和し、氷上で 5 分間インキュベートします。
7. 3 分間遠心分離し、上清(最大 700 μ l)を新しい HE Collection Tube に慎重に移します。
8. 1400 μ l の SDE4 Buffer(エタノール添加)を加え、ピペッティングで十分に混和します。
9. HE Column を新しい HE Collection Tube に取り付けます。
10. 1000 μ l の混合液を慎重に移します。1 分間遠心分離し、ろ液を捨てます。
11. 残りの混合液についてもステップ 10 を繰り返し、HE Column を新しい Collection Tube に取り付けます。
12. 500 μ l の Wash Buffer(エタノール添加)を加えます。1 分間遠心分離し、ろ液を捨てます。

13. 500 μ l の Wash Buffer (エタノール添加) を加えます。2 分間遠心分離し、メンブレンを直接乾燥させます。ろ液と HE Collection Tube を捨てます。
14. HE Column を Elution Tube に取り付けます。30 μ l の予熱した Elution Buffer または ddH₂O (pH 7.5~9.0) をメンブレンに直接加え、5 分間静置します。
重要！ 効率よく溶出させるため、Elution Buffer はメンブレンの中央に加え、完全に吸着させてください。
15. 1 分間遠心分離し、DNA を溶出します。